

平成28・29年度 新宿区教育委員会教育課題研究校

# 未来の創り手として 能動的に学び続ける児童の育成

～主体的・対話的で深い学びをつくる指導の在り方～



はじめに

校長 白倉 代助

子どもたちが羽ばたく未来社会は、より複雑で予測困難な時代といわれています。その中で、子どもたちが幸福な人生を切り拓き、未来の創り手となるためには、能動的に学び続け、主体性・協働性・創造性等の資質・能力を身に付けることが求められます。

本校では、その育成のために「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んでまいりました。特に、問題解決的な学習を重視し、生活科・総合的な学習の時間・理科・社会科を通して、課題設定や振り返りの工夫等の授業改善を行うとともに、カリキュラム・マネジメントの充実にも努めてまいりました。本校の研究成果が少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。

最後に、このような貴重な研究の機会を与えてくださった新宿区教育委員会、そして今までご指導いただきました講師の先生方に心より感謝申し上げます。

平成29年10月11日

新宿区立戸塚第一小学校